

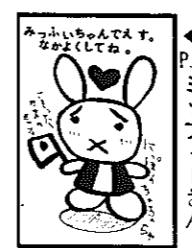
イラストははがきに黒一色でつくり、薄い鉛筆書きはホフにします。  
◆ペンネーム希望の人も住所、氏名、年齢を忘れずに。採用分には粗品を進呈。  
◆締め切りは毎月15日。それ以降に届いたものは翌月に回します。  
◆あて先 〒950-112 白根市大字白根1-2-35 白根市役所広報課しらねイラスト係



▲P.N たけるさん(高井東)



▲P.N 天地な人さん(戸石・14歳)



▲P.N ミツフイーさん



▲P.N フォーチュンさん(古川)

広報  
クイズ

〔応募方法〕 はがきに答え、住所、氏名、年齢、ご意見を書いて白根市役所広報係(〒950-112 白根市大字白根1-2-35)へ。締め切りは12月15日(金)。(必着) 正解者の中から抽選で5人に500円の図書券を、3人に県立自然科学館招待券をペアで差し上げます。

〔問題〕

- 今年1月の外国人登録人口で最も多かったのはどの国の人? (ヒント113ページ)
- A ブラジル B ニュージーランド C アメリカ
- サッカーボールを使って、足で蹴る野球の名前は? (ヒント118ページ)
- A キックベースボール B サッカー C パトミントン
- ネギは何科の植物? (ヒント20ページ)
- A ユリ B バラ C キク
- 当選おめでとう! 先月の正解は①A②B③Aでした。〔図書券〕片野好美(小蔵子) 小山友美(諏訪木4) 星野明美(旭町3) 矢田明(砂原乙) 猪腰彦五(朝巻) 〔自然科学館招待券〕山口夫士雄(和泉) 渋谷セツ(日出町) 早藤健(白井)

●今月のハガキから

○広がれ健康家族を毎月楽しみにしています。今月は「禁煙」ということで興味深く読ませていただきました。我が家には、幼児がいますので、主人にタバコをやめてほしいと願っておりますが、なかなかできないようです。この記事を家中にコピーして張ってみようかな。(A)

○こんにちは。隣の黒崎町から転居してきました。現住所も白根の端っこなので、生活圈はほとんど新潟市ですが、せっかくなので、生活圏は白根のことをこれからいっぱい学ぼうと思っています。(N)

市民文芸

俳句  
吸ひこまれさうな青空赤とんぼ 堀内ナナ子  
櫓の音のさいと響いて秋深し 古川 綾  
猫じやらし己の影ともつれ合ひ 成沢 素明  
朝露のそれぞれにある宇宙かな 安沢 飛浪  
赤とんぼ夕日に均けるまで飛ぶか 公條 雪夫  
水引の銀色淡く暮れにけり 山田 孝  
目撃をさして夜長に辞書引きぬ 和泉 伸子  
蟋蟀の茄子に縋りて髪を振る 小林 すみ  
奥やかに澄んで山々近かりし 小林 光子  
銭箱と歯がならび無人店 吉川 八重子  
石路の花翳りの早き巫女溜り 間島きよ子  
天気図の縦線となり初あられ 真島つぎえ  
良寛の恋のうわさや石路の花 遠藤 大蔵  
歌打ちの首筋冷やす寂かな 小林 なお  
人の住む気配ひっそり石路の花 小林富沙子  
吉日の杜氏蔵入り石路の花 金子 千代  
背にうけて猫走りこむ初夜 塚本 静子  
初あられすくく青空戻しけり 田中美根子  
古稀といふ歳にたらずみ石路の花 丸山 虚秋  
庭石に陽の裏おもて石路の花 間島 秀穂

短歌  
農道の枯草に散る夕日光  
大根畑の青の際立つ  
亡き父が好み吟せし「川中島」  
面影うつす兄が吟する  
大旗 イツ  
田中 恭子

この年の枝切り終えて広がりし  
空地ぬくめて秋の陽そそぐ  
終電の音ききながらなつかしむ  
亡夫の靴音待ちし夜毎を  
春過ぎ夏過ぎ秋となり  
「時」は我に何をかさせる  
忽然と君逝き給ふ昨日午後  
共に葡萄など食みをられしに  
農機具店脇に積まるるごみの山  
まだまだ使える惜しき農機具  
秋風に揺れつつ咲きし垣の本  
摘む毎願ふ来年の秋も  
日曜日観葉植物に目をやれば  
いつのまにかかれて見られぬ  
會孫を蝶よ花よと育てたり  
毎日元気に幼稚園行けり  
長谷川久二

川柳  
部品取り換れと担当医の無情 高橋祐四郎  
オフレコをネタに詰め腹又切らす 中村 尚治  
逆縁の鳴咽耳からはなれない 小出 真彦  
白鳥に再会よろこび合ふ瓢湖 早川 英男  
老人会皆んな主役の貌ばかり 山岡 フミ  
窓際で道化の幕を引くピエロ 吉川 彰  
風船が割れて誤解の目を覚ます 今井 七郎  
忘れたい暮色へ今日も雨が降る 織田 福治  
陽に当たった布団まで燃えてる 織田 セツ  
コンタクト探すメガネを探してる 大谷 龍吉  
別居して暮らす幸せだった 後藤マサノ  
夫婦して一ツで足りていゝ眼鏡 佐藤トミノ  
口下手で苦勞背負ったまま老いる 佐藤 ヨキ  
眼鏡をはずすと瞑想深くなる 田村 恒夫



市民談話室

日ごろ考えていることや身の回りの出来事などを、500字程度にまとめて投稿してください。紙面の都合上、若干手直しさせていただきます。あて先は広報広聴係(〒950-112 白根市大字白根1-2-35 白根市役所企画財政課)です。

情報化社会について



広川 健 (下塩俵)

現在は、情報化社会といわれています。情報入手の方法は、たくさんありますが、その中でも僕が特に注目しているのは、パソコンによる情報入手です。僕はパソコンは持っていないのですが、友達を持つていたので、よく使わせてもらい、興味を持ちました。そして最近、気になりはじめたのが、インターネットと呼ばれるネットワークです。テレビでしか見たことがないのですが、世界中から好きな情報を集めることができるため、とても人気があるようです。

「パソコンくらい使えなければ」と言われる現在、機会があれば積極的にパソコンに触れて、世界中の情報を知らいかなと思えます。

久しぶりの映画



尾竹フサエ (水道町5)

先日、何十年ぶりに映画を見に行ってきました。それというのも製菓会社に応募した映画鑑賞券が抽選で当たったからです。夢かと思うほど本当にうれしかったです。鑑賞券が三枚入っていましたので、早速友達を誘って出かけました。今上映中の「蔵」という映画です。亀田の造り酒屋の娘として生まれた烈の幼いころから大人になっていく過程を描いた映画です。烈は幼いころ目を患い、目が不自由な女の子でしたが、それに負けないで強くたくましく生きた女性でした。吹雪の中、角巻を来て杖をついて、野積に住んでいる涼太に会いに行くシーンには思わず感動して涙が出ました。

私は若いころ、よく映画を見に行きました。邦画はもちろん、洋画もよく

ふるさと再発見の旅に参加して



小林キミイ (諏訪木5)

九月二十三日秋分の日、中ノ口川沿線経済振興協議会主催の第七回「ふるさと再発見の旅」に参加しました。

最初は、大庄屋笹川邸。いつでも行ける距離にあつて、なかなか行けなかつた所でしたが、初めて参観しました。大庄屋の趣に触れ、また曾我・平沢記念館の立派なことに感心しました。ここは数年前に来ましたが、今はとて

も立派になっていました。数々のコレクションがあり、ことに黒田清輝画伯の「あじ」の油彩は今にも飛び跳ねそうな感じで心奪われる思いでした。車は中之口村の沢将監の館へと進みます。田跡から館の図面が発見され、村おこしのために復元されて観光化されたとか。新しい建築のせいか若干重厚さに欠けている感じがしました。羽黒山像と月湯村の角兵衛獅子を見学し、新飯田の観光果樹園にて昼食を取り、その後白根市内に入り大風と歴史の館を見て「ふるさと村」へと車を走らせました。身近な名所を発見できたツアーに参加し、楽しい一日を過ごしたことを喜び、企画された協議会の皆様に感謝しつつ帰途につきました。

このツアーにもう一つ素晴らしい出会いがありました。それは、十三年前、足の手術をして病室で三カ月も一緒に闘病生活をした当時小学校六年生の女の子がバスガイドとしてツアーの案内をしてくれたことでした。

再会を喜ぶ合うのもつかの間で、彼女はガイドの職務、私は観光の皆さんに遅れてならじと後を追いついて、心ならずもつれない別れになってしまいました。彼女は結婚して一児の母とのこと。年月のたつことの早さを痛感した次第です。お互い住所を交換し合い、文通を約束して別れました。素晴らしいふるさと再発見と意外な再会に縁を感じつつ、ルンルン気分が家路に着きました。